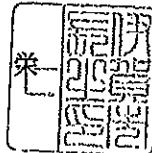


伊環第189号
平成29年7月31日

三重中央開発株式会社
代表取締役社長 金子 文雄 様

伊賀市長 岡本 栄



管理型最終処分場建設事業環境影響評価方法書に係る意見について(回答)

みだしのことについて、下記のとおり回答します。

記

管理型最終処分場建設事業環境影響評価方法書に係る意見書 1部

事務担当
伊賀市人権生活環境部環境政策課
山本
TEL: 0595・20・9105
FAX: 0595・20・9107

管理型最終処分場建設事業環境影響評価方法書に係る意見書

関係機関名：伊賀市

番号	
1	・環境影響評価を行う過程において、項目及び手法の選定等に係る事項に新たな事情が生じた場合には必要に応じて選定した項目及び手法の見直しや追加調査、予測及び評価を行うこと。
2	・移設が必要な河川、ため池等については、十分な現状調査及び担当部署との協議を行い、移設後、従前の機能が損失することが無いように努めること。
3	・近年、オオキンケイギク、オオバナミズキンバイ等の特定外来生物が生息地を拡大している事例が増えていますので、現況の生息調査に努めること。
4	・第7期管理型最終処分場が現在埋立途中であり、環境影響評価事後調査も継続中ですので、その内容も考慮し、今後の調査に努めること。